

「進路保障」 開催要項

- 趣旨** 子どもの置かれている現状や進路に関わる課題を踏まえ、子ども一人一人の育ちを全力でつなぐ進路保障の取組はどうあればよいか、講座及び実践発表、研究協議を通して、指導方法等の改善・充実を図る。
- 主催** 鹿児島県教育委員会、鹿児島県人権・同和教育研究協議会
後援 伊佐市教育委員会
- 期日** 令和6（2024）年6月26日（水） 10:10～15:40
- 場所** 伊佐市文化会館 [伊佐市大口鳥巣305] 0995-22-6320 【起点：大口】
- 参加者** 学校職員，行政職員，保護者 等
- 日程**

9:40	10:10	10:20	10:50	12:10	13:10	15:30	15:40
受付	開会	全体会		昼食	第1分散会 実践発表及び研究協議，まとめ	閉会 感想記入	
		講座Ⅰ	トークセッション		第2分散会 実践発表及び研究協議，まとめ	閉会 感想記入	

7 講座及び実践発表

全体会講座

「進路保障とは」

鹿児島市立伊敷中学校 教諭 西郷 まどかさん

※ 進路保障は中学校や高等学校だけでとりくむものではありません。すべての子どもたちの進路（育ち）をみんなで保障するために、大事にしたいことや研究会を通して学び合いたいことを共有しましょう。

全体会トークセッション

「みんなはひとりじゃない」～高校友の会の歩みとこれから～

部落解放同盟鹿児島県連合会

宮内 礼治さん

部落解放同盟鹿児島県連合会

棚崎 かおりさん

武岡台高等学校 教諭

川畑 祐一郎さん

※ 被差別部落の高校生を中心に活動する「高校友の会」は、互いに思いを語りあい、自分らしくいられる場所。「ひとりじゃない」と思えるつながりは、なかまとともに差別をのりこえる力となる。

第1分散会

「学校に行くことが、友だちに会うことが怖い」～不登校の子どもと向き合うことを通して～

伊佐市立菱刈中学校 教諭 川嶋 義樹さん

※ 人権文化センターでの学習会に参加するようになり、互いに安心して言いたいことを言える心地よさに気づいた報告者。学校や学級はそんな場所になっていたのか、これまでのかかわりをふりかえり、子どもたちのかかえるさまざまな課題にむきあっていく。

第2分散会

「職業高校教育現場での葛藤」～学級担任として子どもたちとのかかわりから～

鹿児島水産高等学校 教諭 中原 真弥さん

※ 「水産高校で学びたい。」と、さまざまな状況を乗り越えて入学した子どもたち。検定や実習に懸命に挑む姿に突き動かされ、子どもたちの可能性をつぶしてはならないと必死にかかわった。社会で生きぬく力をはぐくむ進路保障とは。

8 申込みについて

(1) 申込み方法

- ア 申込みは、鹿児島県電子申請システムで行います。
- イ 二次元コード又はURLから専用フォームに入ってください。
- ウ 必要事項を入力してください。なお、同じ学校（所属）から複数参加者がいる場合も、同じフォームから申し込むことができます。最後に「送信」を押して、申込みを確定してください。



URL <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/OPOMWznM>

(2) 申込締切

申込みは、6月21日（金）までです。期限を守ってください。

9 参加に当たって

- (1) 出席者は、それぞれの学校等における取組の現状や推進上の課題などを明らかにして、研究協議に参加してください。協議の柱は、県教育委員会ホームページに令和6年6月10日（月）以降に掲載されます。

鹿児島県>教育・文化・交流>学校教育>人権同和教育>課題別研究会

- (2) 本研究会の「かごしま県教員等育成指標」との関連
- | | | |
|-----|--------------|--------|
| 教員等 | ア コミュニケーション, | ウ 生徒指導 |
| 管理職 | ア 人間性・使命感 | |

- (3) 当日欠席する場合は、人権同和教育課に連絡をしてください。

- (4) 荒天等により開催方法が変更になる場合は、6月24日（月）正午までに県教育委員会ホームページでお知らせします。

鹿児島県>教育・文化・交流>学校教育>人権同和教育>課題別研究会

- (5) 当日の弁当注文はありません。昼食は各自用意してください。

【問合せ先】 鹿児島県教育庁人権同和教育課(099)286-5364
鹿児島県人権・同和教育研究協議会(099)218-9310